

日本鐵鋼協會記事

題 目	號次	頁	題 目	號次	頁
理事會(昭和3年 1月11日(水))	1	129	河村驍君・本多光太郎君)	4	362
同 (〃 2月 8日(水))	2	206	日本鐵鋼協會第四回講演大會	11	1094
同 (〃 3月 7日(水))	3	268	日本鐵鋼協會第四回講演大會概況報告第一		
同 (〃 4月 4日(水))	4	354	報、講演會、通俗講演會、晚餐會、工場		
同 (〃 5月 2日(水))	5	454	見學、閉會の辭	12	1187
同 (〃 6月 6日(水))	6	524	第四回講演大會開會の辭(齋藤大吉君)	12	1190
同 (〃 7月 2日(水))	7	614	第四回講演大會實行委員長並副委員長より		
同 (〃 8月 7日(水))	8	721	の大會經過報告	12	1192
同 (〃 9月 5日(水))	9	805	入會者承認濟	1	129
同 (〃 10月 3日(水))	10	966	同	2	205
同 (〃 10月31日(水))	11	1095	同	3	268
同 (〃 12月 5日(水))	12	1187	同	4	354
評議員會(昭和3年 2月22日)	2	206	同	5	454
評議員會決議追補	4	354	同	6	524
編輯委員會(昭和3年 1月11日(水))	1	129	同	7	614
同 (〃 2月 8日(水))	2	206	同	8	721
同 (〃 3月 7日(水))	3	268	同	9	805
同 (〃 4月 4日(水))	4	354	同	10	966
同 (〃 5月 2日(水))	5	454	退會者承認濟	1	129
同 (〃 6月 6日(水))	6	524	同	2	205
同 (〃 7月 2日(水))	7	614	同	3	268
同 (〃 7月18日(水))	8	721	同	4	355
同 (〃 9月 5日(水))	9	805	同	6	524
同 (〃 10月 3日(水))	10	966	同	7	615
同 (〃 10月31日(水))	11	1095	同	8	722
同 (〃 12月 5日(水))	12	1187	同	9	805
日本鐵鋼協會第十三回通常總會概況	4	355	同	10	966
開會之辭(前年度に於ける内外製鐵鋼業			會員死亡	3	268
の概況)會長 鹽田泰介	4	355	同	5	454
議案	4	358	同	7	615
昭和二年度會務報告	4	358	同	8	722
昭和二年收支決算報告	4	360	同	9	805
財産目錄	4	360	本會名譽會員の他會	10	966
昭和三年度收支豫算	4	361	本會役員旅行	9	805
本會々長理事並に評議員任期滿了者半數			改名	9	805
改選投票開票	4	361	居所不明	10	966
懇親會	4	361	改稱	10	966
日本鐵鋼協會第十三回通常總會狀況(其二)	6	524	御即位奉祝	11	1095
晚餐會卓上演說速記	6	524	事務員更迭	12	1187
講演會(昭和三年三月三十一日 鶴靜新五君			編輯人兼發行者變更	12	1187

抄 錄

(2) 耐火材、燃料及發熱

骸炭の發熱の利用.....11..1087
 汽罐燃料に高爐瓦斯と微粉炭との同時使用..12..1158

(3) 銑鐵及鐵合金の製造

トーマス法に於ける滿俺及鐵の滓化の關係..5..440
 銑鐵爐法の新理論.....7..596

(4) 鋼及鍊鐵の製造

鹽基性平爐に於ける良鋼製造の實驗.....8..595
 平爐製鋼作業の終期に於ける酸化に對する
 鋼の保護と吸藏瓦斯量の減少法に就て...9..781
 電氣爐にて滿俺鋼製造.....10..952

(5) 鑄造作業

黒心可鍛鑄鐵.....6..605
 乾燥爐加熱用としての燈用瓦斯.....6..508
 銑鐵爐の鐵滓.....6..509

(6) 鍛鍊及熱處理

可鍛鑄鐵製造用燒鈍函.....2..182
 擴散による金屬表面の精製.....6..509
 或特種鋼に窒化法の適用.....7..597
 常溫壓延及其後の加熱が低炭素鋼の硬度に
 對する影響.....7..598

(7) 鐵及鋼の性質

銑鐵に及ぼすアルカリ鹽の影響.....2..182
 鋼の窒化に就て.....2..184
 工具鋼の諸性質に及ぼすコバルト、ヴァナ
 デウム滿俺の影響.....2..185
 鐵クローム合金の状態圖に就て.....2..186
 耐酸及耐アルカリ鑄鐵.....3..253
 鋼の窒化に就て.....3..253
 普通及び特殊鋼の窒化法に就て.....3..254
 機關車用鍛鍊材としての鋼.....4..344

雜

マグネシウムと其合金(輯録).....2..189
 歐洲國際鋼塊組合の外國市場獨占計劃.....2..195
 耐鑄力強き鐵の種類に就て.....2..197
 山東鑄業會特報.....2..197
 英國鐵鋼業保護問題.....2..199
 英國可鍛鑄鐵製品の標準に就て.....2..200

鋼鑄物の收縮に就て.....4..345
 アフレーゲヨンに依る加工硬化.....4..345
 低溫度に於ける鋼の衝擊値.....5..440
 衝擊抗張疲勞試驗機及之れに依る Low-
 moor 鐵の試験.....5..441
 無鑄クローム鋼に及ぼすモリブデン及びシ
 リコンの影響.....6..510
 常溫加工後に於ける鋼の衝擊値.....7..600
 鑄鐵中の黒鉛と抗力に及ぼす影響.....7..601
 變壓器用板金の燒鈍による改質實驗.....7..601
 切込附衝擊試験の意味.....8..695
 鑄鐵の電氣抵抗.....8..696
 臨界溫度以下の燒鈍による白銑鐵の黒鉛化..10..953
 灰銑の黒鉛と靱性に及ぼす影響.....11..1088
 熔融せる鐵炭素合金に於ける黒鉛の熔解速
 度.....11..1089
 變壓器用板の燒鈍による改良.....11..1089
 滿俺鋼.....12..1159

(8) 非鐵金屬及合金

アルミニウム合金 Aldrey.....2..187
 アルミニウム銅合金の凝離.....4..346
 銅亞鉛系平衡狀態圖.....6..511
 マグネシウムの多き合金.....6..511
 送電線の新製法.....6..512
 アルミニウム銅合金の機械的性質に及ぼ
 すナトリウムの影響.....6..512

(11) 雜

鐵鑄研究の技術.....9..784
 獨逸に於て造船材として含銅鋼板使用の試
 み.....9..785

錄

獨逸製鐵業労働時間問題と勞銀引上の紛争..2..200
 世界の鐵鋼増產昨年の成績.....2..202
 英國昨年11月の對日鐵類輸出.....2..202
 米國昨年11月の銑鋼生産高.....2..203
 米國製鋼會社注文殘高増加.....2..203
 米國1月中銑鋼産高.....2..203

本邦昨年四月以降鐵鋼生産額	2.. 203	日本動力協會臨時總會並に社團法人日本動	
八幡製鐵所鋼材先物値段	2.. 203	協會創立總會報告	9.. 789
本邦昭和 2年10、11、12月鉄鋼生産額	2.. 203	鐵夫勞役扶助規則改正	9.. 789
鉄鐵及粗鋼の世界生産額	3.. 256	英國産業委員會報告概要	9.. 793
ミナス州鐵鑛業狀況	3.. 256	國際粗鋼カルテル例會の決定	9.. 800
ミナス州滿侖鑛輸出稅收入狀況	3.. 262	國産振興會の解散	10.. 837
支那鑛需給狀況	3.. 263	内地化學工業に對する滿洲の價値(經濟資	
支那に於ける製鐵業	4.. 348	料第14卷第 8號)中製鐵に關する拔萃	10.. 955
佛國一部工業品の關稅改正案	4.. 352	英米鉄力輸出先分擔協定成立	10.. 960
芝罘舊正前後商況之内石炭	4.. 353	米國鋼輸出組合設立と獨逸新聞論調	10.. 960
マグネシウムと其合金(輯録)其二	5.. 442	タタ製鐵會社罷業妥協成立	10.. 961
各國投資輸出の情況	5.. 452	加奈陀に於ける鐵管繼手輸入稅率	10.. 961
鋼材並に針金製品に對する濠洲政府の過重		ルクサンプルク經濟情況	10.. 962
なる輸入稅實施	5.. 453	日本標準規格銅地金分析方法(P1-P12)	11.. 1090
タタ製鐵會社罷業經過	6.. 514	ライランドウエストフアリア製鐵鋼業に於	
萬國工業會議につきて	6.. 515	ける最近の變遷	12.. 1161
チェコスロヴァキア産鐵物	6.. 516	國産振興會事業概要報告書	12.. 1162
製鋼業保護に關する印度政府の決定	6.. 517	獨逸鐵鋼業爭議解決	12.. 1164
歐洲製鋼カルテルの會合	6.. 517	獨逸經濟情報	12.. 1165
昭和 2年度本溪湖及附近炭坑採炭狀況	6.. 518	鐵管繼手輸入高稅率並輸入商	12.. 1165
印度鐵製品輸入狀況	6.. 518	鐵管繼手輸入稅率取扱商並輸入高	12.. 1166
伊太利製鐵業狀況	6.. 519	獨逸産鉄鐵輸入制限撤回	12.. 1168
製鐵所條鋼類在庫品注文取扱規則	6.. 521	波蘭の國際製鋼カルテル加入問題	12.. 1168
條鋼類新作注文取扱規則	6.. 522	獨逸鐵鋼工業の賃銀爭議と雇主側の勞働者	
米國に於ける軌條製造の狀況其一	7.. 602	解雇斷行	12.. 1176
ルクサンプルク採鑛業狀況	7.. 606	獨逸製鋼會社の營業成績	12.. 1176
タタ工場罷業其後の經過と製鋼市況	7.. 606	亞鉛引鐵板需給狀況	12.. 1177
米國二大鐵鋼會社の輸出會社創立計畫	7.. 606	鐵鋼國際カルテル	12.. 1177
最近英國石炭狀況	7.. 607	八幡製鐵所鉄鋼生産高(昭和二年十一月一十	
特許公報拔萃	7.. 607	二月)	2.. 204
萬國工業會議論文寄書勸誘狀	7.. 611	昭和三年八幡製鐵所鉄鋼生産高(昭和三年一	
鞍山製鐵所の増産と製鋼計畫	7.. 612	月一八月)	9.. 802
米國に於ける軌條製造の狀況其二	8.. 701	昭和三年二月中主要製鐵所に於ける鐵鋼生	
獨逸經濟界近況拔萃	8.. 703	産高調	4.. 353
英國産業貿易委員會報告書摘要	8.. 704	同 三月中	5.. 454
獨逸アルミニウム工業の發達	8.. 726	同 四月中	6.. 523
獨逸鐵鋼業者協會等の大會開催	8.. 717	昭和三年毎月主要製鐵所鐵鋼生産高表	7.. 613
本年三月迄の三ヶ月間に於ける合衆國の鋼		同	8.. 720
材輸出國別表	8.. 718	同	9.. 804
鐵鋼輸出總計(合衆國)	8.. 718	本邦主要製鐵所に於ける鐵鋼材生産高調	10.. 963
一九二七年に於ける米國主要製鐵所の生産		昭和三年毎月主要製鐵所鐵鋼生産高調	10.. 965
能力、資産、資本金、及純收入表	8.. 719	主要製鐵所に於ける鐵鋼材生産高調	11.. 1093
英國工學會勅許 100年紀念式並同式後開催		同	12.. 1184
の工業會議狀況	6.. 786	鉄鐵市場在庫月報(昭和二年九月三十日)	2.. 204

" (自" 年十月) (商況欄) 7.. 630-633
 " (至" 三年五月) 9.. 802
 " (" " 八月三十一日) 10.. 964
 " (" " 九月三十日) 11.. 1093
 " (" " 十月三十一日) 12.. 1185
 銑鐵市場在庫品種別月報 (昭和二年九月三十一日) 2.. 205
 同 (商況欄) (自昭和二年十月) 7.. 628-629
 " (至" 三年五月) 9.. 803
 同 (" 昭和三年六、七月) 10.. 964
 同 (" " 八月三十一日) 11.. 1094
 同 (" " 九月三十日) 12.. 1184

同 (" " 十月三十一日) 12.. 1185
 昭和三年一月中外國銑輸入高(商況欄) 4.. 379
 同 二月中 " 4.. 397
 同 三月中 " 5.. 548
 同 四月中 " 6.. 523
 同 五月中 " 7.. 612
 同 六月中 " 8.. 717
 同 七月中 " 10.. 963
 同 八月中 " 10.. 963
 同 九月中 " 11.. 1093
 同 十月中 " 12.. 1184

商 況

外輪需給大觀 4.. 365
 最近の大陸鋼材價格の變化 4.. 366
 海軍との新協定成立 4.. 373
 第二回受渡會議 5.. 455
 製品發送能率を如何にして増進してゐるか 5.. 455
 對外爲替慘落 5.. 455
 屑鋼類賣行概況 5.. 456
 最近の大陸輸出價格の好轉 5.. 456
 内地鋼材を以てなる帝都の復興 5.. 457
 鋼材市場を亂舞する丸鋼 6.. 533
 製品高、原板高 6.. 535
 先物契約定期契約に於て引受くべき寸法及
 長さに關する件 6.. 537
 旬報號外の四中訂正の件 6.. 537
 九州製鋼委任經營 6.. 537
 第二次定期契約調印さる 6.. 539
 歐洲鋼材強調の事情 7.. 616
 外註追蹤主義の回顧二箇年 7.. 619
 本所西八幡工場壓延計劃 7.. 624
 官民條鋼分野實施第一年の實績 7.. 624
 英國鐵鋼市況 7.. 634
 獨逸經濟情報並鐵物輸出相場 7.. 634
 Continental Steel Ingot Combime の新
 協定 8.. 724
 白耳義市場の趨勢 8.. 724
 市場不向品の市場向化 8.. 728
 八月行事 8.. 729
 我國に於ける鋼材需給統計の現状 9.. 807
 生産分野と義務數量 9.. 810
 外註值段其他の報告義務設定 9.. 811

第二號鋼材年報の刊行 9.. 812
 歐洲高の一因 9.. 813
 シート、パイルの需要 10.. 967
 一月渡定期のニヶ月分割 10.. 968
 鋼材輸入の趨勢 10.. 971
 將來に於ける増産計劃の目標 10.. 976
 受渡會議の經過 10.. 981
 大阪に於ける伸鐵工場 10.. 982
 正 誤 11.. 1099
 祝 詞 11.. 1100
 西部獨逸に於ける鐵鋼業爭議經過の概要 12.. 1193
 シリヤング工場の現状 12.. 1194
 獨逸鐵鋼業爭議其後の經過 12.. 1197
 八月積先物值段協議會 5.. 455
 恒例先物值段協議會 7.. 616
 十月積先物值段協議會 8.. 729
 恒例先物協議會 9.. 811
 同 上 9.. 818
 同 上 10.. 981
 二月渡先物協議會 11.. 1102
 三月 同 12.. 1202
 五月渡先物賣行概況 4.. 364
 六月 同 (申込減少) 4.. 374
 八月積先物賣行狀況(申入順調) 6.. 533
 九月 同 (細丸申込激増す) 7.. 621
 十月 同 (細丸旺盛) 8.. 725
 十一月 同 (表) 9.. 814
 十二月 同 10.. 971
 一月 同 (昭和四年) 11.. 1096
 二月 同 (申込益々減少) 12.. 1198

現物週間小見	9	807	黑板入札	9	818
八月現物週間(細丸工形賣切)	9	816	同 成績(ガリ安)	10	976
九月現物週間	10	973	同 (續落)	11	1103
十月 同 (不振)	11	1098	同 (遂に70銭を割る)	12	1203
十一月 同 (不相變不振)	12	1199	銑力板市況(四月渡先物)	4	365
輸入愈々減少	4	365	同 (依然好調)	6	535
輸入極度に減少	5	456	同 (海外高内地安)	9	819
五月中の輸入統計を見る	6	539	軌條需給大觀	4	373
六月鋼材輸入概況(依然僅少)	7	625	軌條輸入値段強調(本所建値引上)	4	375
七月中鋼材輸入概觀	9	808	本所輕軌條賣値變更	5	456
八月中の鋼材輸入統計(漸増)	9	818	本所軌條の活躍により輸入軌條更に減少	7	617
九月中三港輸入概況(漸増)	10	976	本所重軌條賣値變更	7	620
十月 同 (激増)	11	1102	坑木代用としての軌條層の需要	8	723
十一月中輸入概觀(薄板激減)	12	1203	輕軌條に就て	8	729
五、六月大陸鋼材市況	8	728	輕軌條値段改正	8	729
七、八月鋼材大陸市況	10	967	重軌條賣行旺盛	9	811
九、十月大陸鋼材市況	12	1193	重軌條増産の急施を要望す	10	970
八月中旬神戸、横濱兩港細丸線材の輸入	9	811	輕軌條値上げ	10	976
八月下旬 同	9	816	輕軌條の需給と本所設備との關係に就て	10	931
九月上旬 同	9	819	輕軌條値下げ	12	1195
九月中旬 同	10	968	高爐セメント新値	4	367
九月下旬 同	10	973	本所ベンゾール類益強調	5	456
十月上旬 同	10	977	副製品小觀	6	510
十月中旬 同	10	983	副製品新價格	7	624
十月下旬 同	11	1098	副製品に就て	8	725
十一月上旬 同	11	1103	ベンゾール類新價格	9	819
十一月中旬 同	12	1195	副製品に就て	10	977
十一月下旬 同	12	1193	副製品に就て	11	1103
十二月下旬 同	12	1203	當所硫酸安母尼亞近況	12	1204
三分丸輸入激減	4	363	東京市況	4	366
統計上より見たる三分丸需給	7	617	東京市況	4	375
條鋼需給大觀	7	620	東京市況 強氣構	5	456
四分丸の需給に就て	8	723	東京市況 益々強調	5	453
再び統計上より見たる三分丸の需給に就て	9	814	東京市況 丸鋼暴騰	6	535
大阪市場の線材に就て	6	539	東京市況 落着き	6	541
民間厚板工場増産の影響	4	365	東京市況 少耽り	7	617
中板類の需要	6	533	東京市況 保合	7	622
鋼板需給大觀	8	723	東京市況 頭重	7	625
耳附鋼板の需要傾向	11	1096	東京市況 安保合	8	722
中厚板定尺物の需要傾向に就て	11	1101	東京市況 強含保合	8	727
黑板市況	4	375	東京市況 動かず	9	808
黑板市況 海外強調)	7	620	東京市況 丸鋼騰勢--其他耽り	9	812
黑板入札	8	729	東京市況 細丸鋼騰昂止まず	9	818
同	9	811	東京市況 耽り	9	819
			東京市況 一服なるも底意強し	10	968

東京市況 保合	10	973
東京市況 弱人氣先走	10	977
東京市況 軟調	10	983
東西市況 細丸續落一其他弱含保合	11	1098
東西市況 氣配軟弱	11	1104

東西市況 氣迷ひ	12	1196
東西市況 稍落ち着き	12	1200
東西市況 閑散	12	1205
大阪市況	10	978
同 軟調	10	983

商況數表

數表類

自大正十五年一月内地條鋼寸法別實産額 至昭和元年十二月表	4	363
昭和二年度外國銑輸入高表	4	378
條鋼指定寸法其他に關する件(表)	5	折込
昭和三年一月中神戸、大阪、横濱、三港輸 入鋼材寸法別總計表(其一)	4	369
同 (其二)	4	370
同 二月中 同 (其一)	4	371
同 (其二)	4	372
同 三月中 同	5	折込
同 四月中 同	5	462
同 五月中 同	7	618
同 六月中 同	8	730
同 七月中 同	9	812
同 八月中 同	10	970
同 九月中 同	10	980
同 十月中 同	12	1197
昭和三年二月中國別輸入數量表	5	461
同 三月中 同	5	459
同 四月中 同	6	542
同 五月中 同	7	627
同 六月中 同	9	809
同 七月中 同	10	975
同 八月中 同	11	1100
同 九月中 同(本表見出しに7月とあ るは9月の誤り)	12	1201
昭和三年二月分契約高	4	377
同 三月分 同	5	459
同 四月分 同	6	538
同 五月分 同	7	618
同 六月分 同	8	728
同 七月分 同	9	817
同 九月分 同	10	981
同 十月分 同	11	1106
同 十一月分 同	12	1206

昭和三年六月渡定期及先物契約數量表	5	461
同 七月 同	5	460
同 八月 同	6	545
同 九月 同	7	626
同 十月 同	9	810
同 十一月 同	9	817
同 十二月 同	10	978
昭和四年一月渡定期及先物契約數量表	11	1106
同 二月 同	12	1206
外國爲替市中相場	4	376
同	5	400
同	6	536
同	6	514
同	7	623
同	7	626
同	8	727
同	8	730
同	9	808
同	9	813
同	9	816
同	9	820
同	10	969
同	10	974
同	10	979
同	10	984
同	11	1105
同	12	1196
同	12	1200
同	12	1205
東京市中相場(三月二十九日)	4	376
同 (五月十日)	5	折込
同 (五月十九日)	5	460
同 (六月一日)	6	536
同 (六月十日)	6	544
同 (六月十八日、六月二十八日)	7	623
同 (七月九日)	7	626

同	(七月十九日).....	8.. 730
同	(七月二十八日).....	8.. 727
同	(八月八日).....	9.. 810
同	(八月二十日).....	9.. 813
同	(八月三十日).....	9.. 816
同	(九月十日).....	9.. 820
同	(九月十八日).....	10.. 969
同	(九月二十九日).....	10.. 974
東京大阪市中相場	(東京十月八日) (大阪十月五日)	10.. 979
同	(東京十月十八日) (大阪十月十五日)	10.. 934

同	(東京十一月七日) (大阪十一月五日)	11.. 1105
同	(東京十一月十九日) (大阪十一月十五日)	12.. 1196
同	(東京十一月二十八日) (大阪十一月二十五日)	12.. 1200
同	(東京十二月七日) (大阪十二月五日)	12.. 1205
相場表	2.. 207
同	6.. 516
同	7.. 635

85

2517